

2. 指標設定

成果指標	指標名	幼稚園教育の推進		目標年度	指標の設定理由			
	数値	—			H27	幼児期から的人格形成や、豊かな感性の育成、基礎教育の充実を図ることを設定		
活動指標	指標	a	適正な維持管理費	b	c		d	
	数値	目標	—	目標	目標		目標	

3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H20	H21	H22
幼稚園教育の推進		—	—	—

活動指標名	単位	H20	H21	H22
a 適正な維持管理費		—	—	—
b				
c				
d				

4. 課題と対応

課題
休園中の3園(菅尾、百枝、長谷)の維持管理費
対応（改善点等）
休園中の3園(菅尾、百枝、長谷)の廃止について検討する

5. 事業費・・・H20～H22（決算額）、H23（予算現額）

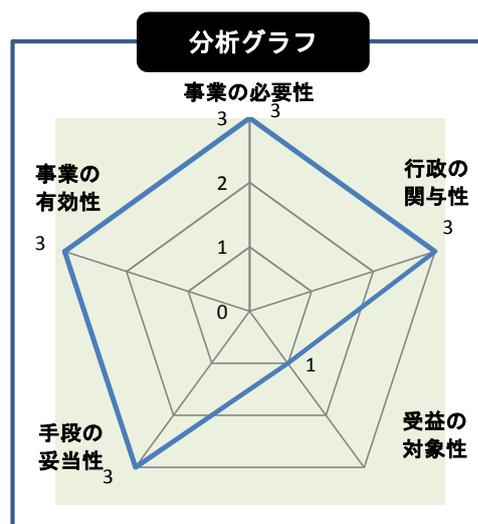
決算額（千円）		H20	H21	H22	H23
		24,439	35,563	20,300	20,910
うち経常経費		24,439	35,563	20,300	20,910
財源内訳	国費				
	県費				
	市債				
	その他	7,542	6,992	6,030	6,030
	一般財源	16,897	28,571	14,270	14,880
うち経常		16,897	28,571	14,270	14,880
事業費に係る人件費		2,123	2,133	2,190	2,150

6. H24年度予算の方向性

方向性
前年並
理由
平成22年度に3園を休園しており、各幼稚園の管理運営予算は精査する必要があるが、概ね前年並額は必要

7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3 学習指導要領に基づく幼稚園教育の為の施設運営管理費が必要
② 行政の関与性	責任領域の精査	3 民間の幼児教育施設もあるが、教育課程の遵守等公立による幼児教育の必要性は市民に理解されており、法令により市が実施主体と定められている
③ 受益の対象性	事業対象の確認	1 幼稚園児に限定されている
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3 幼児教育の充実をはかる上で適当
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	3 格差は是正されている



8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
縮小	公共施設の見直し方針に則り、引き続き適正な運営を行うこと